



令和 7年 1月 6日
伊豆の国特別支援学校
伊豆松崎分校 保健室

保護者の皆様、昨年12月には保健講座・学校保健委員会に御参加いただき、ありがとうございました。生徒や生徒を取り巻く環境、健康について話す、貴重な機会となりました。今年も引き続きよろしくお願いします。

生徒の皆さん、冬休みが終わるとあっという間に卒業、進級の時期になってしまいます。卒業、進級に向けて、始業式で発表してくれた生徒たちのように「〇〇を頑張りたい」だけでなく、「〇〇を頑張りたい。だから××をする」と具体的に目標を立てられるといいですね。卒業までにたくさんチャレンジしましょう！

アボちゃんサポーターの2人と2、3年生の代表生徒が災害時の「自助・共助」について発表してくれました。



災害時に、日用品を使って、骨折の固定ができるか、各学年で考えて発表しました。



【保健講座
の様子】





ほごしゃ いっしょ しんぶんし
保護者と一緒に新聞紙でスリッパと
ゴミ袋を作ってみました。



そのほかにもゴミ袋で、三角巾の代わり
ができた、合羽も作れます。



さいがいじ ちゅうい びょうき
災害時に注意したい病気や、エコノミー症候群になら
ないような、体操を紹介しました。



がっこう ほけんいんかい がっこう い
【学校保健員会、学校医から】
ひなんじょう かんせん いちばんこわい
・避難所では感染が一番怖い。マスクや
てあらいで予防を。
すいぶん びょうき びょうほう
・水分をとることが病気の予防になる。
みず さとう しお
・水と砂糖と塩で OS1 が作れる
(水2L:砂糖大さじ8:塩小さじ1)
さいがいじ くすり ふそく
・災害時は薬が不足するので、用意して
おく和良好的。常備薬としては、カロナール
や五苓散(漢方)がおすすめ。
さいがいじ ちいき いりようじゅうししゃ きょうりよく
・災害時は地域の医療従事者と協力
して、自分たちの小さい地域で出来ること
をしていくかが、重要になる。